

7月に入り、夏本番が近づいてきたように思います。特に今週は、登校の時間帯がとても暑い天候でした。早寝早起き朝ごはんはもちろんです。水筒の持参・水分補給をよろしくお願いします。熱中症予防グッズも使ってください。健康管理をお願いします。



家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

「首から上のケガ」の際の対応について

先週から今週にかけて、保健室で冷却や経過観察、また治療・受診が必要な「首から上のケガ」をする児童が増加しました。先週、保健室で対応した首から上のケガ等の来室者の状況の一部です。

- 求職前、かがんだ際に目を机の角にぶつけた
- 体育館で遊んでいた時、ボールが目につかった
- プール後の着替えの際、友だち同士で頭をぶつけた
- 昼休み、校庭で遊んでいたとき

側溝のところで転び頭をぶつけた

- 教室で友だちの肘が頭にぶつかった
- 給食の食缶を二つ運んでいたところ、その一つを友だちが運ぼうとして持ち上げた際に、食缶が頭にぶつかった

- 掃除の整列時、上級生の手が目につかった
- 友だちが他の友だちに向けた手が、目につかった



これらのケガは、不幸中の幸いで、入院や手術と言った重傷化はしていませんが、特に休み時間や昼休みにこうしたケガが多発しています。



学校では、こうした「首から上」のケガについては、保護者に連絡を入れます。「えっ?こんなことくらいで?」と思われた方もいるかもしれませんが、ケガの状況や衝撃の強さによって医療受診または、経過観察等をお願いすることになっています。

結果として軽い打撲や擦り傷等であったとしても、安心してその後の経過を見ていくことが大切です。

目や歯、顔のケガ等がひどい場合は、一生問題を抱えることになる危険性もありますので、今後も、発生時には連絡をしていきます。

また、最近、朝から具合が悪かったのがさらに悪化し、保健室に来る児童です。朝、リーバーに入れていただいている健康観察を各ご家庭で丁寧をお願いします。具合が悪い状態では学習にも運動にも身が入りません。朝の不調が確認された場合には休養をさせて下さい。

毎日、320名前後の大切なお子様の命を預かっているのが学校です。小さなケガは日々、頻繁に発生しますが、特に首から上のケガについては各ご家庭でのご対応のほど、よろしくお願いします。



「将来就きたい職業」について、家族で話してみませんか

男子1位 野球などのスポーツ選手

小6生調査 将来就きたい職業は

女子1位 漫画家、イラストレーター

「将来なりたい職業は?」

毎年、様々な企業等が小学生対象に調査を行っていますが、今回はランドセルの素材の会社が、6年生657人の回答結果を公表しました。

AIの発達によって多くの職業が消えていくとされている中ですが、男子の1位は大谷効果でしょうね。野球選手がサッカー選手を上回る人気でした。女子は漫画家・イラストレーターが1位、医師・看護師・医療関係・薬剤師が上位に進出しているのは、コロナ禍を経て医療の大切さを実感した結果なのかもしれません。

ちょっとほっとしたのが、男女とも「教員」が上位に入っていることです。あと10年、その思いを持って教員を志し、現在の教員不足を解消してもらいたいと強く思いました。

もう一つ、ユーチューバーがどちらの上位にも入ってなかったことも少し意外でした。いろいろな事件や誹謗中傷等、子どもたちも、そうしたニュースを知っているのかどうかはわかりませんが、堅実な職業を選んでいるような気がするの私だけでしょうか。

男子	女子
1 (1) スポーツ選手	1 (1) 漫画家・イラストレーター
2 (2) 研究者	2 (3) 医師
3 (4) IT関係	3 (2) 教員
4 (7) 医師	4 (5) 看護師
(8) 会社員	(5) 保育士
6 (3) ゲームクリエイター	6 (8) 美容師
(8) 教員	(4) 動物園・遊園地
8 (12) 料理人	7 (7) パティシエ・パン屋
9 (6) エンジニア	(14) 医療関係
10 (5) 建築家	10 (11) 薬剤師

※クラレ調べ。数字は順位、()内は昨年順位